

科目名	Webアプリケーション開発							年度	2025
英語科目名	Web Application Development							学期	前期
学科・学年	ITスペシャリスト科 2年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員			教員の実務経験			実務経験の職種			
【科目の目的】									
現在、当たり前のように使用するインターネット上で動作するWebアプリケーションの作成方法を習得することが目的となる。Webアプリケーションとは、クライアント側のWebブラウザのプログラムとサーバ側のプログラムが互いに情報のやり取りをしながら、動作するものを指す。代表的なものとして、「電子掲示板」や「ブログ」、「ネット販売システム」などがある。									
【科目の概要】									
「Web開発基礎」でクライアント側であるWebブラウザ上で実行されるHTMLやCSSを学んでいるので、今回はWebサーバ上で動作するPHPについて学ぶ。また大量のデータを扱う可能性があるため、データベースとの連携方法も習得する。									
【到達目標】									
この授業ではPHPを学び、クライアントから送信されてくる情報をサーバ上で処理・管理できる仕組みを理解することが目標となる。PHPの基本文法から学び、HTML、JavaScriptとの連携と連携した処理が作れるようになること、データベースとの接続・情報のやり取り方法を学び、複数のユーザから送信されてきた情報の管理や、大量のデータから必要な情報を取り出し、HTMLとして出力することができるようになること。セッション管理を理解し、複数のページで情報を共有できる仕組みを理解できるようになること。									
【授業の注意点】									
教科書、ノートパソコンを持参すること。基本的には教科書の順番で進めるため、公欠などで欠席した場合は、進んだ部分について確認しておくこと。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル1 優れている		レベル2 ふつう			レベル3 要注意			
到達目標 A	PHPの基本プログラムをひとりで作成できる		PHPの基本プログラムを周りのサポートがあれば作成できる			PHPの基本プログラムを作成できない			
到達目標 B	DBを利用したプログラムをひとりで作成できる		DBを利用したプログラムを周りのサポートがあれば作成できる			DBを利用したプログラムを作成できない			
到達目標 C	目的を持ったWebアプリケーションをひとりで作成できる		目的を持ったWebアプリケーションを周りのサポートがあれば作成できる			目的を持ったWebアプリケーションを作成できない			
【教科書】									
「30時間アカデミックPHP入門」 大川晃一、小澤慎太郎著（実教出版）									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
試験と課題、理解度確認の小テストを総合的に評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。									

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。								
科目名		Webアプリケーション開発				年度	2025	
英語表記		Web Application Development				学期	前期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	HTML	HTML、CSS、JavaScriptの復習	1	HTML、CSS、JavaScriptの復習	HTML、CSS、JavaScriptを復習する			
2	開発環境	開発環境の構築	1	開発環境の構築	Webアプリケーションを理解し、開発環境を設定できる			
3	PHPの初歩(1)	PHPの初歩の理解	1	基本文法	PHPの基本文法を理解する			
4	PHPの初歩(2)	PHPの初歩の理解	1	配列と連想配列	配列や連想配列を使用したプログラムが作成できる			
5	PHPの初歩(3)	PHPの初歩の理解	1	フォーム	フォームを使用したデータ送信ができる			
6	データベース(1)	データベースの利用の理解	1	データベース	データベースサーバを起動し、データベースと連携したプログラムを作成できる			
7	データベース(2)	データベースの利用の理解	1	データベース	プログラムからSQLを実行し、レコードが抽出・追加・削除・更新ができる			
8	データベース(3)	データベースの利用の理解	1	課題	DBを使用した簡単なプログラムの作成を行い、完成できる			
9	データベース(4)	データベースの利用の理解	1	課題	DBを使用した簡単なプログラムの作成を行い、完成できる			
10	オンライン予約システムの作成(1)	オンライン予約システムの作成	1	制作	目的を持ったWebアプリケーションの作成ができる(クライアントサイド)			
11	オンライン予約システムの作成(2)	オンライン予約システムの作成	1	制作	目的を持ったWebアプリケーションの作成ができる(クライアントサイド)			
12	オンライン予約システムの作成(3)	オンライン予約システムの作成	1	制作	目的を持ったWebアプリケーションの作成ができる(サーバサイド)			
13	オンライン予約システムの作成(4)	オンライン予約システムの作成	1	制作	目的を持ったWebアプリケーションの作成ができる(サーバサイド)			
14	オンライン予約システムの作成(5)	オンライン予約システムの作成	1	制作	ページごとの必要な処理が実装できる。入力チェックができる			

	(5)						
15	オンライン予約システムの作成 (6)	オンライン予約システムの作成	1	制作	セッション管理を理解できる		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							